

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童デイサービス ライトアップ		公表日		2024年 12月 23日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5		・その日の利用児童の活動に合わせて、配置等を工夫しています。	・個々の活動場面に応じて、適時工夫しながら取り組めるように努めてまいります	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5		・利用児童の定員に合わせた職員数を配置しております。	・配置基準に基づき、配置しています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5		・室内は視覚的に構造化を配慮した環境を設定しています。	・個々の利用児童に合わせた環境を整えてまいります。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5		・清掃、消毒を行い、空気清浄機や加湿器等を設置し、稼働しています。	・利用児童が伸び伸びと活動できる空間となるように努めていきます。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5		・個々の利用児童の特性や、必要に応じて個別対応をしています。	・個々の障害特性に合った配慮のある空間作りを、行ってまいります。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	5		・定期的に研修や、職員間での情報共有を行っています。	・今後も継続して、より良い支援の向上に取り組んでまいります。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		・定期的に行っているモニタリングの機会や、デイサービスでのアンケート等で、その内容を報告しています。	・今後も保護者様のご意見や自己評価の意見を踏まえながら、改善に努めてまいります。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		・日々のミーティング等においての、意見交換、情報共有、業務改善等を行っています。	・今後もより良い支援の向上に取り組む為に、情報共有ができる体制作りを、実施してまいります。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		5	・外部評価は行っていませんが、保護者様へのアンケート実施を行っています。	・現段階では内部評価のみとなっておりますが、今後必要に応じて、実施を検討してまいります。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5		・必要に応じて社内研修や、定期的に社外研修にも参加しています。	・職員の資質向上に向けて、今後も定期的な研修参加を、行ってまいります。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5		・5領域を関連付けた支援プログラムを作成しています。	・今後、ホームページ等において公表いたします。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成しているか。	5		・保護者様のニーズを聞き取り、確認した上で個別支援計画書を作成しています。	・利用児童とご家族の状況を多様な観点から捉え、必要な支援を組み立ててまいります。	
	13	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		・職員間で意見交換、情報共有した上で、行っています。	・利用児童の意思の尊重及び児童の最善の利益の優先考慮を踏まえて、作成してまいります。	
	14	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		・日々のミーティング時に、支援内容の確認をしています。	・継続して支援内容の確認をして取り組んでまいります。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5		・標準ツールを使用すると共に、必要に応じて、ツールの改善作業を行っています	・今後も日々の行動観察の共有を大切にインフォーマルなアセスメントの積み上げを行ってまいります。	
	16	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）には、児童発達支援（放課後等デイサービス）ガイドラインの「児童発達支援（放課後等デイサービス）の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5		・順次、新様式計画書に変更しています。新たな項目や必要性に合わせた、支援内容を設定しています。	・新たな項目については、必要に応じてご説明してまいります。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5		・職員全員で周知実践しながら、活動プログラムについて、立案しています。	・ミーティング等において、意見交換を行ったうえで立案しております。	

の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	・日々の利用児童の活動や、特性等を職員全員で検討しながら、プログラムを実施しています。	・引き続き職員間で意見を出し合い、活動プログラムを立案していきます。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成し、支援が行われているか。	5	・個々の状況や活動に合った、支援のプログラムを組み立てて実施しています。	・引き続き個別の課題、集団の中での育ちを踏まえて支援計画の作成に取り組んでまいります。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	・支援前のミーティングにて打ち合わせをしています。	・日々のミーティングで児童の支援を確認しながら行ってまいります。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	・日々、その日の振り返りを行っています。	・今後も日々の振り返りを行うと共に、改善点、工夫すべき点などを共有してまいります。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	・各記録用紙には、日々の記録の記入に努めています。	・各記録により支援の検証及び改善に、努めてまいります。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	・個別支援計画の更新時期にモニタリングを行っており、更新時に関係なく、必要に応じても行っていきます。	・今後も定期的、必要に応じてモニタリングを行ってまいります。
	24	【放デイのみ】放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。	5	・日々の活動に、4つの基本活動を取り入れて支援を行っています。	・今後の支援については、多様な経験ができるようなプログラムを組み立ててまいります。
25	【放デイのみ】こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	・自己決定出来るまでのプロセスを大切にしながら、支援を行っています。	・子供同士の関わりの中で、自己選択や自己決定が出来る活動を取り入れながら支援していきます。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	・ケース会議等には、児発管や担当職員が参加し、意見交換や情報提供を、させて頂いています。	・引き続きケース会議の内容に合った職員が出席しながら、意見交換や情報提供に努めてまいります。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	・必要に応じて情報提供、情報共有をしています。	・今後は連携した支援を行っていただけるように努めてまいります。
	28	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	5	・機会があれば、研修等に参加しており助言、アドバイスを受けています。	・引き続き研修等の参加により、連携を密にしながら取り組んでまいります。
	29	保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	5	・現在、交流は有りませんが、地域の他の子供との活動機会があります。	・今後は様々な交流の機会を、提供してまいります。
	30	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	・連絡帳やLINE等で、お伝えするようにしています。	・今後も必要に応じて、様々な方法で共通理解に努めます。
	31	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	・淡路障害者自立支援協議会主催の研修会や、子供部会等に情報提供を行っています。	・各関係機関と連携をしながらネットワークの構築を、目指してまいります。
	32	【児発事業所・児発センターのみ】併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。			
	33	【児発事業所・児発センターのみ】就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。			
	34	【児発センターのみ】地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			
	35	【児発センターのみ】質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			
36	【児発センターのみ】(自立支援)協議会・こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
37	【放デイのみ】学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	・毎月、学校からの予定表等の情報提供を頂いており、また、当事業所からは、送迎等の予定表をお伝えしています。	・引き続き必要な連絡調整を行ってまいります。	

	38	<u>【放デイのみ】</u> 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5		・必要に応じて関係機関と情報共有に努めています。	・引き続きスムーズに情報共有が出来る体制を整えてまいります。
	39	<u>【放デイのみ】</u> 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5		・必要に応じてケース会議を行いながら情報提供を、行っています。	・引き続き行ってまいります。
	40	<u>【放デイのみ】</u> (自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	5		・積極的に参加しており、情報共有をしています。	・引き続き参加してまいります。
保護者への説明等	41	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5		・ご契約時や、必要に応じて行っています。	・今後も丁寧な説明に努めてまいります。
	42	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5		・利用児童、御家族にはモニタリング時に意向の確認を行っています。	・利用児童の意思の尊重と最善の利益の優先考慮を踏まえた上で、意思形成支援、意思表明支援も合わせて行ってまいります。
	43	「児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5		・モニタリング後、保護者様への個別支援計画書を作成し、同意を頂いています	・保護者様と利用児童の状況や課題、ニーズに合わせて作成できるように、努めてまいります。
	44	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5		・個別で面談の希望に、対応しています。	・今後も定期的、必要に応じて支援を行ってまいります。
	45	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	5	・現在は、他の機関で開催している行事を中心に交流の機会を、支援させて頂いています。	・交流会のご要望に対しては、今後、検討していきたいと思っております。
	46	こどもや保護者からの相談や苦情、申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や苦情、申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5		・苦情相談窓口を設置しており、契約時にご説明しており、ご相談の申し入れがあれば直接対応させていただいています。	・ご相談しやすい環境作り、に努めてまいります。
	47	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5		・LINEや毎日の連絡帳にて、お伝えさせていただいています。	・今後は、HPやSNSの定期的な更新にも努めてまいります。
	48	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5		・事業所内で大切に保管しております。	・今後も細心の注意を払いながら、保管してまいります。
	49	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5		・児童本人に合った聞き取りが、出来るように心掛けています。	・申し出や必要に応じて、対応させて頂いております。
	50	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	5	・実施には至っておりませんが、地域の行事で交流を図っています。	・地域活動の実施に向けて、努めてまいります。
51	<u>【放デイのみ】</u> 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5		・個別での面談希望に、対応しています。	・引き続き個別での対応を中心に、実施させて頂きます。	
非常時等の対応	52	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5		・ご契約時に、マニュアルが有る旨の説明をさせていただいています。	・今後も必要に応じて、保護者様へのご説明とご報告を徹底してまいります。
	53	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5		・BCPの策定は済ませており、訓練も定期的に実施しています。	・引き続き必要に応じて、定期的の実施してまいります。
	54	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5		・契約時に利用児童の発作、服薬等の確認をしています。	・今後も保護者様との情報共有をしながら確認してまいります。
	55	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5		・事前に聞き取りを行い、個人ファイルに記載しています。	・保護者様に必要に応じて、確認させていただき、対応してまいります。
	56	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5		・安全管理マニュアルに基づき、支援を行っています。	・研修や訓練を実施しながら、適切な支援に努めてまいります。
57	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5		・安全確保に関しては、個別支援計画作成時にご家族と、共有しています。	・今後も引き続き、定期的に共有させて頂きます。	

58	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5		・ヒヤリハットがあった際には、職員間でミーティングを行い、再発防止策を立てて実施しています。	・今後も引き続き、事故防止に強めてまいります。
59	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		・定期的に事業所内での研修や外部研修に参加しながら、行っています。	・引き続き安定的な研修を実施しながら虐待防止への取り組みを行ってまいります。
60	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5		・身体拘束に関しては、契約時にご説明しています。	・重要事項説明書にて、明記させて頂いております。